

九州ろうきん杯 第45回佐賀県U-12サッカー選手権大会 KYFA 第55回九州U-12サッカー大会佐賀県大会 要 項

1. 主 催 (一社)佐賀県サッカー協会 佐賀新聞社
2. 主 管 (一社)佐賀県サッカー協会第4種委員会
3. 後 援 佐賀県, 佐賀県教育委員会, 佐賀県PTA連合会, 佐賀市教育委員会,
(公財)佐賀県スポーツ協会, 佐賀県小中学校校長会, NBCラジオ,
サガテレビ
4. 協 賛 九州労働金庫佐賀県本部
5. 期 日 2023年12月 9日(土) 監督会議・組合せ抽選
12月17日(日) 予選グループステージ①
12月24日(日) " ②
2024年 1月 7日(日) " ③
1月14日(日) " ④
1月21日(日) 決勝トーナメント ①(1回戦)
1月28日(日) 決勝トーナメント ②(2回戦・3回戦)
2月 4日(日) " ③(準決勝・決勝)
6. 会 場 予選GS … 各地区会場(全日本U-12サッカー大会ベスト16のチームに依頼)
決勝大会 … 1/21 : 小城市フットボールセンター(予定)
1/28 : 小城市フットボールセンター(予定)
※小城市フットボールセンターを予定していますが、2023年度第4種委員会年間事業計
画通り、佐賀市康運動センター(1回戦)、スポーツパーク川副(1~3回戦)となる可能
性もあります。現在調整中です
2/ 4 : 西多久多目的運動広場
7. 参加資格 (1)「参加チーム」は、2023年度日本サッカー協会に第4種で加盟登録されたチ
ーム(以下「加盟チーム」)であること。
(2)参加選手は、上記「加盟チーム」に所属登録された(選手証を有する)選手である
こと。(4年生以上を原則とする)
(3)「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は
年間を通じて継続的に活動していること。

「参加チーム」についての附則説明

「加盟チーム」を、いくつかの「参加チーム」に分けても、以下の要件を満た
せばそれぞれに参加資格を与えることとする。

(4)「参加チーム」は、チームを常時指導している責任ある指導者(D級コーチ以上の
有資格指者)がいること。
(5)チームに審判資格を有する審判員が帯同できること。
(6)「参加チーム」は、スポーツ障害保険に加入済みの者で構成されていること。
(7)参加選手は、試合に耐えうる健康体であり、且つ保護者の同意を得ること。
(8)県大会から九州大会に至るまでに、同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への
移籍後、再び参加することはできない。同一「加盟チーム」が複数に分かれて登録
した場合も同様とし、大会期間中の選手の移籍は認められない。

移籍についての附則説明

九州大会出場権を得た「参加チーム」は、原則として同じ構成で出場するが、人数が九州大会のエントリー数に満たない場合（傷病で出場できない等）、同一加盟チームの選手に限り補充できるものとする。

8. チーム編成
- 指導者 5名以内（監督、コーチ等）
※試合ごとにベンチ入りできる指導者は3名以内とする。その内1名以上は、日本サッカー協会が公認する資格保有者（D級以上）であることを原則とする。決勝大会においては、資格の保有および有効期限を証明するものを提示しなければならないものとする。
- 選手 20名以内
※試合ごとに出場できる選手は16名以内とする。但し、登録している選手全員のベンチ入りを認める。
9. 競技規則 2023/2024（公財）日本サッカー協会競技規則およびJFA 8人制競技規則に基づく。2023年度途中での改正ルールについては、本大会においても適用するものとする。また、以下の項目については特に本大会規定を定める。
- (1) 競技者は8人（内1名はGK）とする。
- (2) 競技場の広さは次の通りとする。
縦68m、横50m、ペナルティエリア12m、ゴールエリア4m、PK 8m
センターサークル7m、ゴールは少年用ゴール（2.15m×5m）
- (3) ユニフォームは、正副2色を会場に持参すること。
- (4) 本大会の異なる試合において警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において、退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。また、退場を命じられた場合、その選手のチームは交代要員の中から補充することができる。
- (6) 試合成立の最低人員は6名とする（5名以下となった場合は不成立）。試合途中を含め、最低人員を下回る状況が生じた場合の対応は次の通りとする。
- [リーグ戦の場合]
そのチームの0-5での不戦敗として成績を処理する。成立しない試合が2試合以上となった場合は、そのチームとの対戦成績すべてをリーグの順位決定に採用しない。
- [トーナメント戦の場合]
そのチームの不戦敗とする。
- (7) 審判は、主審1名、副審2名（準決勝・決勝戦では第4審を加える）とする。
10. 試合方法
- (1) 予選グループステージ
参加全チームのうち、全日本U-12サッカー大会全国大会出場チーム以外のチームを15パートに分けて予選グループステージを行う。全日本U-12サッカー大会佐賀県大会ベスト16のチームを組合せ時にシードする。シードチームは、各パートの試合運営の責任者となる。
- ・試合時間40分とする。
 - ・リーグ戦は、勝点を勝ち3点、分け1点、負け0点とし、順位は、①勝点②当該チーム間の対戦成績③当該チーム間の得失点差④当該チーム間の総得点数⑤グループ内での得失点差⑥グループ内での総得点数⑦抽選の順で決定する。
- (2) 決勝トーナメント
全日本U-12サッカー大会全国大会出場チームを第1シード枠とし、各予選グループの1位と2位が進出する30チームと合わせた31チームによるトーナメント方式で上位進出チームを決定する。第1シードチームは2回戦からの参加となる。優勝及び準優勝となった2チームが、九州大会への出場権を得るものとする。

- ・試合時間40分とし、勝敗が決しない場合はPK方式(3人)により上位進出チームを決定する。但し、準決勝および決勝戦については10分間の延長を行い、なおも決しない場合はPK方式で決定する。
 - ・試合球は、モルテン4号級を使用し、大会本部で準備する。
- (3) 選手の交代については次の通りとする。
- ・試合ごとに指定する交代要員は8名までとし、自由な交代ができる。(リエントリーを可とする。)
 - ・交代の手続きは、主審、副審の許可を得ず、インプレー、アウトオブプレーいずれの場合も、交代ゾーンにおいて交代できる。ただし、交代者が外に出てから交代選手は入る。
 - ・交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上で、どこからでもフィールドを離れることができる。
 - ・ゴールキーパーが交代にかかわる場合は、主審に告げ、アウトオブプレーの時に交代を行う。退くGKは、一番近いラインから出なければならない。

11. 申し込み 下記アドレスへ、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、メールにて申し込むこと。

大会事務局 古城 武史 (問い合わせ)
★各チームの代表者の方にお知らせしています。

※大会要項ならびに参加申込書様式は、(一社)佐賀県サッカー協会のホームページからダウンロードできます。太枠で囲んだ事項を記入し、メールで申し込んでください。

★締め切り 2023年11月27日(月) 必着厳守

12. 参加料 1チーム 6,000円 ★締め切り 参加申し込み締め切りと同日

決勝トーナメント出場チームは さらに4,000円(未定) ★1月19日(金)までに下記口座に振込で納入すること。必ず摘要にチーム名を記入してください。なお、振り込み手数料は、チームで負担してください。(※振込口座をお間違えなく)

<振込先> 佐賀県サッカー協会第4種委員会 代表 稲富 修
★各チームの代表者の方にお知らせしています。

※決勝トーナメントの会場次第で、決勝トーナメント出場チームへの参加費は増額することとなります。その金額については、監督会議の際にお知らせいたします。

13. チーム写真およびチームコメント

新聞および大会パンフレットに掲載するため、佐賀新聞社の担当者へ、選手の集合写真とチーム紹介のコメントをデジタルデータで送付すること。(別紙参照)
※コメント記入様式も、ホームページからダウンロードできます。

★締め切り 2023年11月27日(月) 必着厳守

14. 開会式及び監督会議、組み合わせ抽選会

I 期 日 2022年12月9日(土)
14:00~監督会議 15:00~開会式、組み合わせ抽選

II 会 場 小城市芦刈地域交流センター「あしぱる」
小城市芦刈町山王崎349番地 Tel.0952-37-6140
* 詳細については別紙案内参照のこと

※ 2023年度第4種委員会年間事業計画から変更して会場を設定しています。

15 新型コロナウイルス感染症対策

本大会の全日程は、以下の感染防止対策を行った上で実施していくものとする。また、これらの対策については、選手の保護者等にも周知し、徹底を図るものとする。

- (1) 選手および指導者、大会運営スタッフは、毎日の体温を測定するなど、自身の健康状態の管理に努める。また、各チームの指導者は、選手の健康状態を把握し、少しでも体調に異変がある場合は、大会に参加させない。
- (2) 会場責任者やチーム責任者は、手指消毒やこまめな手洗いを呼び掛ける。
- (3) 飲料水やタオル等の共用はしない。
- (4) ミーティングや控え場所での待機、応援の際には、できるだけ距離を確保する。
- (5) 大会参加後に、感染が疑われる症状が出た者がいた場合は、速やかに大会事務局に報告する。

16 その他

- I チームに帯同する審判員による相互審判を原則とする。決勝トーナメントにおいては、審判員は審判証を提示し、大会本部の承認を得るものとする。
- II 試合中の負傷やその他の事故等については、チーム又は保護者の責任で処置するものとする。なお、負傷防止のため、取り替えスタッド式シューズを禁止し、すね当ての着用を義務づける。
- III 予選グループステージ及び決勝トーナメントでは、試合前に写真を貼付した選手証の提示を義務づける。タブレット端末、もしくは選手登録を証明するページをプリントアウトしたもので可とする。ただし、鮮明な写真が添付され、選手本人との確認ができるものとする。
- IV 今大会の優勝、準優勝チームは、2024年3月2日(土)～3(日)に鹿児島県で開催されるKYFA第55回九州U-12サッカー大会に佐賀県代表として出場する義務を負うものとする。
- V チームは試合会場に全選手分の正・副2組のユニフォーム(明確に識別できるもの)を携行しなければならない。シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に識別できるものでなければならない。GKのユニフォームについては、ショーツ、ソックスはFPと同系色で良いものとする。アンダーシャツおよびアンダーショーツ、タイツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、大会本部が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。ソックスにテープやその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。FPがGKに交代する場合は、同一背番号のGKユニフォームを準備しておかなければならない。GKがFPに交代する場合も同様とする。PK戦でFPがGKに交代する場合は、上衣のみの着替えで試合を行うことを認める。(FPのサブユニフォームでも可)但し、GK、FPとも背番号は同一のものでなければならない。(負傷等の緊急時はその限りでない。)
- VI ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき認められる。但し、本大会の協賛・協力関係と類似したスポンサー広告は禁止とする。決勝トーナメントにおいては、日本サッカー協会への登録を証明する書類を提示し、大会本部の承認を得るものとする。日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)に所属するクラブの下部組織にあたるチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォームを使用することができる。
- VII 参加申し込み提出後に選手の変更等があった場合は、速やかにその旨を事務局に連絡し、申込書の差し替えをする。予選グループステージが始まってからの変更は、原則として認めない。
- VIII 大会を通じて、著しい反則や不正な行為があった場合、大会規律委員会(県規律委員長、第4種規律委員長・副委員長、事業委員長、審判委員長等)で協議し、処分を決定する。
- IX その他必要となる事項がある場合は、監督会議において協議する。